



平成15年

消防概況

市消防本部がまとめた平成15年の消防概況によると、火災発生件数は一昨年に比べて減少しましたが、救急出動件数は増加しました。皆さんの大切な財産や命までも奪ってしまう火災や事故。普段の生活から、火災や事故の防止には十分注意しましょう。



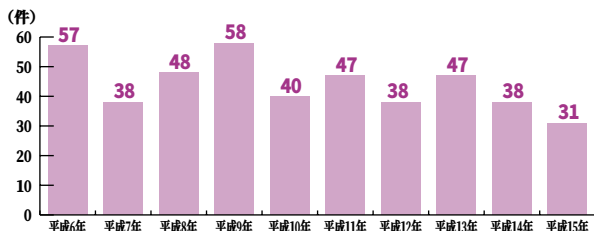
火災概況

●出火件数は7件の減少

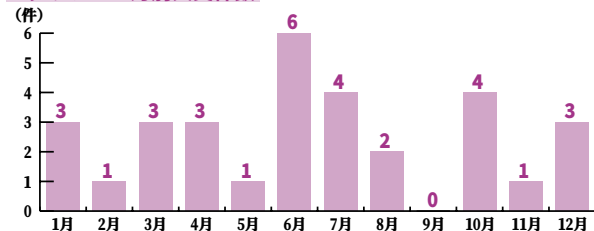
平成15年中の火災件数は31件で、平成14年と比べ7件の減少となりました（グラフ1参照）。

月別では、6月の6件がもっとも多く、7月・10月の4件と続きます（グラフ2参照）。

<グラフ1>過去10年間の火災件数



<グラフ2>月別火災件数



●火災種別の1位は建物火災

火災種別ごとでは、建物火災19件、車両火災7件、林野火災1件、その他(枯草など)が4件でした。

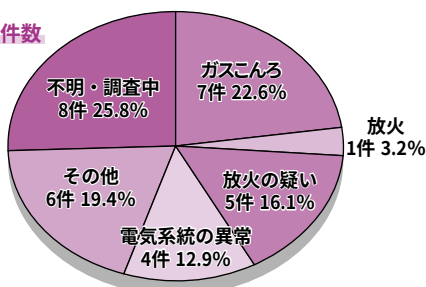
●死傷者…死者1人、負傷者5人

火災による死者は1人、負傷者は5人でした。火災種別ごとの内訳を見ますと、死者は車両火災、負傷者は建物火災でした。

●出火原因…ガスこんろが最多

出火原因別では、ガスこんろが7件、放火および放火の疑いが6件、電気系統の異常が4件、その他が6件、不明・調査中が8件でした。（グラフ3参照）

<グラフ3>出火原因別火災件数



救急概況

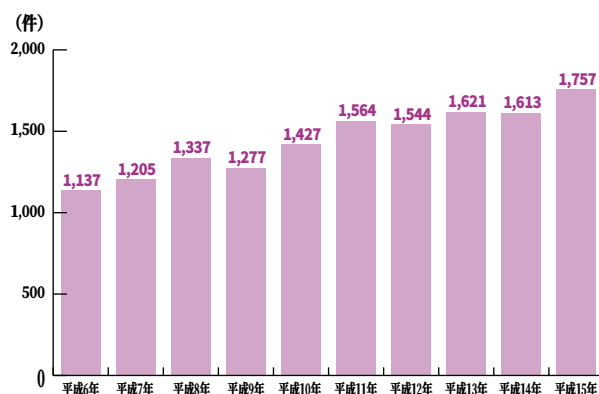
●救急件数は144件の増加

平成15年中の救急件数は1,757件でした。これは、1日平均約4.8件出動したことになります。搬送人員は1,739人で、市民37人に1人の割合で救急搬送されたことになります。なお、平成14年の1,613件と比べ144件の増加でした。（グラフ4参照）

●最近の傾向…救急件数は増加の傾向

救急件数は年々増加の傾向にあり、10年前と比べ、620件の増加となっています。

<グラフ4>過去10年間の救急件数



●事故種別の1位は急病、次に交通事故

救急事故種別の上位3つは、急病1,051件、交通事故257件、一般負傷221件です。（グラフ5参照）

<グラフ5>種別救急件数

